第１７章　消　防　本　部

1. 消防本部の主要事業　（消防総務課）

(1)**現場指揮体制の構築**

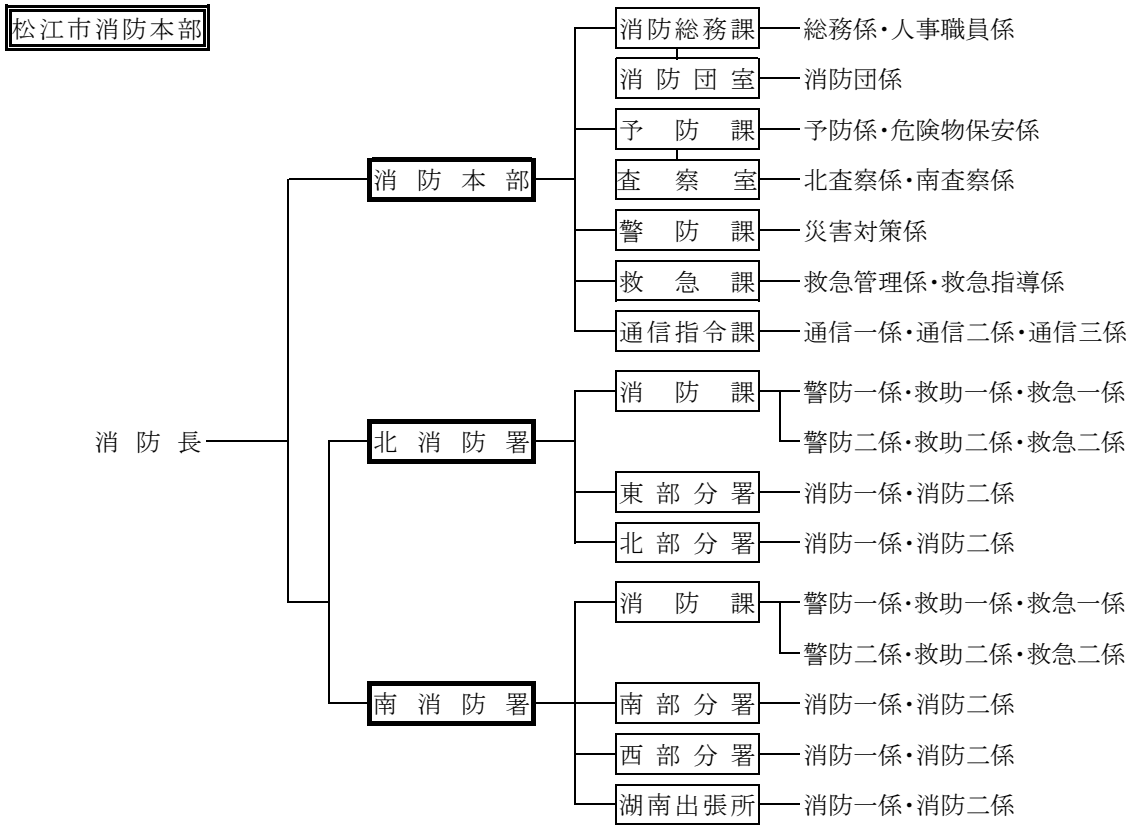
令和3年4月1日に発生した島根町加賀の大規模火災で得た教訓である「現場指揮機能のさらなる強化」の達成のため、早期の専属指揮隊運用に向け継続的な職員採用や研修による人材育成を図っていく。

2. 沿革　（消防総務課）

明治22年8月	松江市消防規則と同施行手続きを制定し、4番組制の松江市消防組を編成
27年6月	勅令により4番組制は1組に統轄され、橋南、橋北の2部制となる
昭和14年4月	警防団令施行により松江市警防団に改組、本部及び7分団総員865名となる
22年9月	消防団令施行により松江市消防団として再発足し8分団550名に改める
24年4月	殿町の市役所総務課内に松江市消防本部を設置
26年1月	松江市消防署（消防職員43名）を設置、消防団は11分団554名
30年5月	旧松江市警察署庁舎を改築し、消防本部、消防署等を移転
37年9月	殿町に新庁舎が完成し、消防本部、消防署を移転
47年4月	松江地区消防組合を設立
48年3月	消防本部通信室無線統制台及び無線装置、上本庄町澄水山無線基地局が完成
4月	松江地区消防組合消防本部及び松江消防署開庁（条例定数147名）
52年2月	嫁島町に松江消防署南分署が完成、浜乃木出張所は1月末閉鎖
平成元年3月	西川津町に新庁舎が完成、朝日出張所は統合、消防緊急情報システム運用開始
4月	松江地区消防組合、松江地区環境衛生組合及び松江八束保健防疫組合を解散し、新たに松江地区広域行政組合を設立
4年5月	松江消防に初の救急救命士が誕生
5年10月	松江市消防団に初の女性消防団員が2名入団
7年1月	阪神・淡路大震災で被災した神戸市に応援隊を派遣
9年7月	矢田町に松江南消防署が完成、南分署及び大庭出張所は統廃合
10年3月	県内の携帯電話からの119番通報の代表消防本部として受信システムの運用を開始
14年7月	「消防力整備実施計画」「署所再編5ヵ年計画」を策定
15年8月	宍道町に松江南消防署宍道分署が完成、宍道出張所は閉鎖
17年3月	松江地区広域行政組合を解散、1市7町村の合併により新松江市が誕生し松江市消防本部が発足、消防団は8消防団による連合消防団方式を採用、団員定員は2，083名
18年3月	「消防力整備実施計画」に基づく「署所再編実施後期計画」を策定
4月	消防団への迅速な情報伝達のため「松江市消防団災害出動検索システム」の運用を開始
19年1月	指揮命令系統の一元化を図るため、8つの消防団の連合体を1つにし、新松江市消防団が発足した
4月	松江消防に初の女性救急救命士が誕生、国の指定を受け「高度救助隊」を設置
21年4年	乃白町に松江市南消防署湖南出張所が完成、玉湯出張所は閉鎖
22年4月	松江市が国際消防救助隊編成協力市町村の登録を受け、隊員6名を登録した
23年3月	緊急消防援助隊島根県大隊として、東日本大震災で被災した仙台市に34名の職員を派遣
8月	東出雲町との市町村合併に伴い東出雲町消防団を松江市消防団に統合、10方面団、39分団、団員定員2，255名
25年4月	美保関町に松江市北消防署東部分署が完成、美保関出張所、八束出張所は閉鎖 高機能消防指令センターを更新整備し、運用開始
26年8月	緊急消防援助隊島根県大隊として、豪雨による土砂災害で被災した広島市に44名の職員を派遣
28年4月	八雲町に松江市南消防署南部分署が完成、東出雲出張所、八雲出張所は閉鎖 緊急消防援助隊島根県大隊として、熊本地震で被災した熊本市に42名の職員を派遣
30年7月	緊急消防援助隊島根県大隊として、豪雨による土砂災害で被災した呉市に63名の職員を派遣
10月	原子力災害対策の強化を図るため、放射線防護対策として、消防本部庁舎の隣接地に陽圧浄化ユニット、除染施設、原子力災害対策資機材保管庫及び車庫を備えた陽圧装置棟を増築し、非常用発電機及びオイルタンク設置のための発電機棟を新築した
令和3年10月	松江市北消防署北部分署が完成、鹿島出張所及び秋鹿出張所は閉鎖
5年4月	松江市消防団の団員定員　1，970名となる
7年4月	高機能消防指令センターを更新整備し、運用開始

3．松江市消防本部　（消防総務課）

(1)組織図　（令和8年4月1日現在）



(2)職員条例定数　283 （令和8年4月1日～）

(3)所属別・階級別職員別職員数(令和8年4月1日現在)　（単位:人）

区分 / 所属別		消防吏員								その他の職員	合計
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	
消防本部	消防長	1									1
	次長		2							1	3
	消防総務課			1	4	4	1		16	2	28
	予防課			1	5	5	3				14
	警防課				2	1	1				4
	救急課				3	2	1				6
	通信指令課			1	4	3	8				16
	小計	1	2	3	18	15	14		16	3	72
北消防署	署長		1								1
	北署			1	9	17	19	1	12		59
	北部分署				3	4	8		4		19
	東部分署				3	4	7	2	3		19
	小計		1	1	15	25	34	3	19		98
南消防署	署長			1							1
	南署			1	7	17	20		4		49
	南部分署			1	2	4	7		5		19
	西部分署				3	4	6		6		19
	湖南出張所				2	2	6				10
	小計			3	14	27	39		15		98
合計		1	3	7	47	67	87	3	50	3	268

(4)消防本部・署所出動状況　令和7年中(令和7年1月1日～令和7年12月31日)　(単位:回、人)

区分	災害出動						予防活動		警防活動			合計
	火災	風水害	救助	救急	捜索	誤報・虚報	査察	訓練指導	火災原因調査	特別警戒	警防調査	
出動回数	60	8	201	11,206	16	375	991	322	60	235	1,230	14,704
出動延人数	1,143	57	2,756	36,024	238	1,140	2,544	1,094	164	712	3,718	49,590

(5)火災概要

区分		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火災件数(件)	建物	30	28	33	21	26
	林野	2	2	2	2	3
	車両	9	2	6	1	5
	船舶	0	0	0	1	0
	その他	8	20	16	15	26
	合計	49	52	57	40	60
損害額(千円)	建物	141,680	162,151	68,779	21,754	66,823
	林野	25	0	8	3	8
	車両	3,006	494	1,470	5,514	1,055
	船舶	0	0	0	1	0
	その他	25	13,464	4,338	104	47
	爆発	0	0	5	0	0
	合計	144,736	176,109	74,600	27,376	67,933
焼損棟数(棟)	全焼	25	14	11	4	8
	半焼	1	2	1	0	1
	部分焼	13	9	14	6	12
	ぼや	32	21	21	18	23
焼損面積	建物(㎡)	3,242	3,426	1,530	587	701
	林野(a)	40	1	9	1	14
り災人員数(人)		85	76	84	38	69
り災世帯数(世帯)	全損	13	6	9	6	3
	半損	2	1	1	0	1
	小損	20	21	29	14	26
死傷者(人)	死者	4	2	5	3	2
	傷者	7	8	5	8	21

(6)救急概要　(単位:件、人)

区分	令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
火災	44	4	47	8	51	7	32	7	58	21
自然災害	13	6	3	2	0	0	0	0	2	2
水難	24	10	28	14	10	4	24	9	13	6
交通	488	412	507	405	633	484	506	399	565	442
労働災害	73	70	92	92	80	79	84	82	65	64
運動競技	52	50	71	70	77	77	80	79	84	82
一般負傷	1,384	1,323	1,443	1,396	1,689	1,606	1,643	1,573	1,758	1,653
加害	12	9	23	16	22	18	30	28	11	8
自損行為	94	68	68	48	76	62	73	54	82	61
急病	5,863	5,636	6,828	6,511	7,572	7,119	7,603	7,215	7,767	7,336
その他	713	589	716	592	782	609	761	569	801	600
合計	8,760	8,177	9,826	9,154	10,992	10,065	10,836	10,015	11,206	10,275
1日平均出動件数	24.0		26.9		30.1		29.7		30.7	
1日平均搬送人員	22.4		25.1		27.6		27.4		28.2	
1万人当り出動件数	439.2		496.7		560.8		557.7		582.1	
1万人当り搬送人員	410.0		462.7		513.5		515.4		533.7	
人口(各年1月1日現在)	199,432		197,843		196,021		194,313		192,512	

(7)車両(令和8年4月1日現在)　　(単位:台)

区分	ポンプ車	水槽付ポンプ車	化学車	はしご車	救助工作車	水槽車	救急自動車	作業車	支援車	特殊災害対策車	災害救援車	重機搬送車	業務車	人員輸送車	資機材搬送車	広報車	査察車	指揮車	防災学習車	防災活動車両	福祉車両	小型救助車	合計
消防本部													1	1		3	1	1	2	1	2		12
北消防署	1	1	1	1	1	1	3	1	1		1		1		1		1	1					16
東部分署	2						2														1		5
北部分署	1	1					2														1		5
南消防署	1	2		1	1		2			1		1			1		1				1	1	13
南部分署	1	1					2														1		5
西部分署	1	1					2														1		5
湖南出張所	1						1																2
合計	8	6	1	2	2	1	14	1	1	1	1	1	2	1	2	3	3	2	2	1	7	1	63

(8)通信施設(令和8年4月1日現在)　　(単位:回線、台)

区分	通信指令システム	119番専用光回線	非常用119番専用回線	インターネット回線			聴覚障害者緊急FAX	衛星119番回線	携帯119番電話転送	携帯・IP位置情報	指令専用回線	順次指令用回線INS	消防団専用電話INS	市役所専用回線	警察専用回線	日本道路公団	病院専用回線	ガス水道専用回線	災害情報案内	携帯電話	合計
				NET119緊急回線	映像通報システム	Eメール指令回線															
消防本部	1	2				2	1	2	2	2	1	3	1	1	0	1	1	0	1	4	25
北消防署																				7	7
東部分署											1									2	3
北部分署											1									2	3
南消防署			2								1									6	9
南部分署											1									2	3
西部分署			2								1									2	5
湖南出張所											1									1	2
市役所											1										1
合計	1	2	4			2	1	2	2	2	8	3	1	1	0	1	1	0	1	26	58

4．松江市消防団　　（消防総務課）

(1)消防団員数及び消防車両数 (令和8年4月1日現在)　　(単位:人、台)

区分		松江	鹿島	島根	美保関	八雲	玉湯	宍道	八束	東出雲	合計
人員		503	230	176	246	104	89	202	165	147	1,862
車両等	消防ポンプ自動車	6	2	0	0	0	1	2	0	0	11
	小型動力ポンプ付積載車	28	12	12	12	8	6	7	8	12	105
	その他車両	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
	小型動力ポンプ	4	0	0	11	0	0	0	0	0	15
	合計	38	14	12	23	8	8	10	8	12	133

(2)消防団員の出動状況　令和7年中(令和7年1月1日～令和7年12月31日)　　(単位:人)

区分	松江	鹿島	島根	美保関	八雲	玉湯	宍道	八束	東出雲	合計
火災	215	19	0	23	8	56	81	3	41	446
風水害等その他の災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
警戒	6	0	0	0	0	0	0	0	3	9
訓練	694	131	275	262	132	55	284	112	236	2,181
その他	3,496	723	738	1,270	600	543	1,025	770	1,193	10,358
合計	4,411	873	1,013	1,555	740	654	1,390	885	1,473	12,994